

## ■出演者情報

# RAG FAIR

会津若松編と白河編に美しい歌声で知られる RAG FAIR が出演（ただし奥村政佳さんは白河編のみ）。プロジェクトマッピングのクライマックスで、復興支援ソング「花は咲く」を歌います。



左から順に、加藤慶之（Vocal）、  
奥村政佳（Voice Percussion）、  
引地洋輔（Vocal）、土屋礼央（Vocal）、  
荒井健一（Vocal）

### <RAG FAIR プロフィール>

1999年結成、2001年デビューのアカペラボーカルバンド。2002年に「恋のマイレージ」「She サイドストーリー」でチャート1、2位を獲得し、同年NHK紅白歌合戦出場。その後もNHK・BS「どれみふぁワンダーランド」や親子でも楽しめるステージ「ヒッヒッファー」など、誰もが身近に音楽を楽しめるショーを作る。リーダーの引地洋輔は福島県出身。毎年、六本木ヒルズアリーナで行われる「福島フェス」の実行委員でもある。東京で福島の魅力を感じてもらい、実際に足を運んでもらうことを目的としたこのイベントにRAG FAIRは2016、2017と2年連続で出演中。所属事務所ワタナベエンターテインメントのチャリティープロジェクト「WAE」を通しての活動も行う。

### <引地洋輔さんからのメッセージ>

私は会津若松市で生まれ、その後浜通り、中通り、会津の各地を転々として育ちました。そのおかげで今も県内各所に友人や恩師がおり、震災後また連絡をとるようになった人たちもいます。困難の中でもそれぞれが前を向く姿に、力をもらいました。あの震災は、忘れられない、二度と味わいたくない出来事です。しかし、それは同時に大切な人との繋がりを気づかせてくれました。

福島県を離れて20年が経ちます。

大人になるまでの私を育ててくれたのは、福島という土地であり、そこで出会った人々です。恩返しの気持ちで、親孝行のような気持ちで「花は咲く」を歌いたいと思います。まだ寒さの残る福島の地に、少しでも暖かさが訪れますように。

RAG FAIR 引地 洋輔